

Nozomi Dream

No.0027

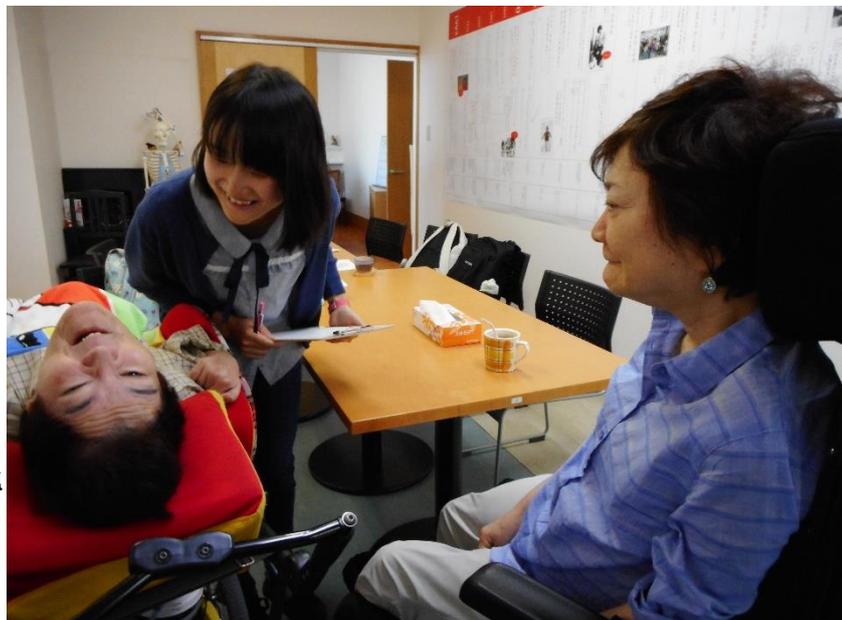
北海道で地域の方の生活を知りたい！

2017/8/7~9

札幌いちご会を訪問しました！！

NPO法人札幌いちご会理事長
小山内美智子さんに会いたい！

出発当日、台風が近づき、出発した次の便から欠航となる大荒れの天気…セントレアからなんとか離陸し、北海道へと向かいました。目的は、幸子さんの憧れの人、小山内美智子さんに会うことです。小山内さんは、結婚をされて、子どももいます。また、NPO法人札幌いちご会の理事長でもあり、たくさんのヘルパーさんに手伝ってもらいながら、毎日忙しく飛び回っています。私たちが訪ねたその日も「今日は、午後からヘルパーさんの面接があるのよ」とおっしゃっていました。とても忙しい毎日を過ごされている方です。札幌いちご会は、1977年から障がい者の方が自由に地域で生きるための運動を行ってきました。どんなに重い障害のある人にも「あなたの言っていることは正しいですよ」と伝え、勇気をあげることがいちご会の仕事だと言われました。



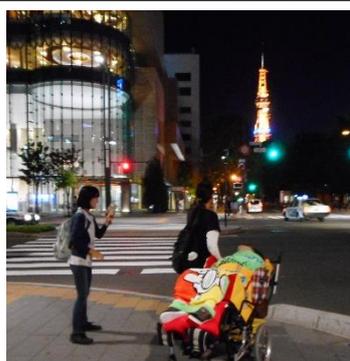
施設を出て一人暮らしをするには、どうしたらいいですか？

優しい人を15人集めなさい。もう、3人はここにいるでしょ！！

ハイ！！



私たちが小山内さんと話をしている時、地域で生活しているという方が事務所を訪ねてきました。一通りの挨拶をすませた後、その方が幸子さんに「結婚しているの？」と尋ねました。『結婚』という言葉聞き、笑顔を浮かべる幸子さん…心に浮かんだ男性がいたそうです！？えっ、そうなのですか？？思わず伺ってしまいました…「その人との結婚を前向きに考えてみますか？」と(*^艸^*)幸子さんは本当に嬉しそうに「ハイ！」と最高の笑顔を見せてくれました♪結婚報告はいつでしょうね(*^-^*)



札幌にいて、どんな生活でもすべてができるように思えました。愛知とは違う大らかさや、包み込まれる優しさを感じます。それは、幸子さんも私たち3人の支援者も感じていました。セントレアに到着してから、この大らかさや優しさをのぞみの家にも持ち込みたい！と私たち4人は心の底からそう感じました。そして、そのためにどうしたらいいのか、幸子さんと私たちは、考え続けていきます！！ありがとうございました。



「北海道の地域で暮らしている人の生活がみたい！」

矢野 幸子

My Dream



安藤洋子 土居知加
宮本絢野 矢野幸子